



日本共産党

北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.329 2014.11.5

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510  
お気軽に

赤旗まつりで志位委員長

## 企業から家計へ軸足を移す

# 経済政策の転換を



赤旗まつりで演説する志位和夫委員長

日本共産党の志位和夫委員長は2日、江東区・夢の島公園で開かれた「第41回赤旗まつり」で、「暮らしと経済を立て直す4つの緊急提案」をおこないました。

その内容は、①消費税10%への増税はきっぱり中止する、②285兆円にまで膨れ上がった大企業の内部留保の一部を活用して、大幅賃上げと安定した雇用を増やす。そのために非正規から正社員へ

の流れをつくる雇用のルールの強化、中小企業への抜本的支援と一体での最低賃金の大幅引き上げなど、政治の責任で国民の所得を増やす政策をとる、③医療、介護、年金など

社会保障の切り捨てから充実へと抜本的転換をはかる、④大企業への減税ばらまき、中小企業への増税をやめ、富裕層と大企業に応分の負担を求め、税制改革によって財源を確保す



ることで、志位委員長は「企業から家計へ軸足を移す経済政策の転換を—これが日本共産党の提案であります」と強調しました。

## わいわいがやがや 北区政ってなに?

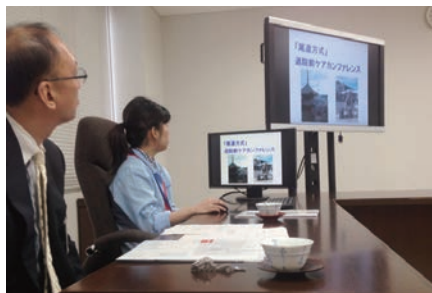
10月31日、岸町ふれあい館で開かれた「わいわいがやがや北区政ってなに?」(主催・北区政を考える区民の会)に参加。消費税や集団的自衛権など国政に対する区の姿勢、暮らしや子育て・教育、雇用の問題など、さまざまな角度から北区政を論じ合いました。(のの山けん)



# 北区議会健康福祉委員会が管外視察

## 地域包括 ケアシステム

尾道市立市民病院  
地域医療連携室



スライドを使って説明を受ける

31日には、広島県尾道市を視察。尾道市立市民病院を訪れ、同市の地域包括ケアシステムについて説明を受け

ました。尾道市の人口は、北区のおよそ半分の約14万5千人。一方で、高齢化率は32・5%にも達しています。市町村合併前の三次町で開始された先駆的な地域包括ケアシステムが、現在の尾道市内の「地域医療連携室」がセンターとなつて、病院と開業医との

連携、入退院と在宅との連携、医療機関と介護施設の連携など、高齢者の命と暮らしをサポートする体制が重層

的に構築されています。一人ひとりの入院患者の情報を共有できる「地域連携パス」、退院する患者さんが安心して在宅へと戻れるようにするための「退院前ケアカンファレンス」など、長年にわたる実践の中で積み上げられたシステムは、北区での医療介護連携にも大いに活かせると感じました。(のの山けん)



尾道市立市民病院の外観

尾道市

福岡市

## シングル マザー の支援

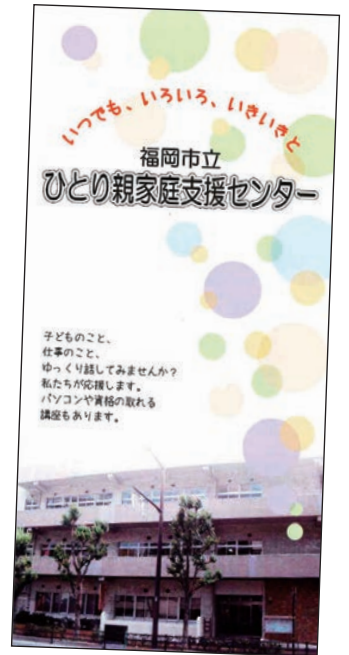
ひとり親家庭支援センター

10月30・31の両日、北区議会健康福祉委員会の管外視察がおこなわれました。初日の30日は、シングルマザーの支援にとりくんでいる福岡市を訪れました。同市では1985年から「市立母子福祉センター」が設置され、事業を開始

していましたが、06年からは指定管理者制度へ移行し「ひとり親家庭支援センター」として管理運営がおこなわれています。主な事業は生活、就業、法律などの相談業務、就業支援講習会や無料職業紹介などの就業支援、伴走型の自立

支援プログラム策定事業などです。福祉事務所とも連携して丁寧な支援をおこ

なっており、悩み多きシングルマザーから歓迎されているとのことでした。(のの山けん)



ひとり親支援センターのパンフ